

3.どんな生き物がすんでいるかな？

(1) 植物

「水辺の楽校いわた」周辺では、陸上の植物、水辺(水ぎわや水中)の植物が観察できます。

生育場所別にみると、陸の草地環境では、ススキ、シナダレスズメガヤ、クズ、セイタカアワダチソウなどが生育し、水辺環境では、水際にツルヨシ、ヤナギタデ、ミゾソバなど、水中にはフサモ類が見られます。

河川に広がる帰化植物

もともと日本には生育していなかったのに、人間の活動によって偶然あるいは意図的に外国から持ち込まれ、野生化した植物を「帰化植物」と呼びます。

「水辺の楽校いわた」では、セイタカアワダチソウ、シナダレスズメガヤ、コセンダングサ、アメリカセンダングサ、イガオナモミ、オオオナモミなどの帰化植物が多く確認されています。



セイタカアワダチソウ



シナダレスズメガヤ



コセンダングサ



イガオナモミ

●植物 写真図鑑

ツリガネニンジン

大きさ：約40～100cm



■解説

8月から10月に青紫色のつりがね形の花を咲かせます。



花

ススキ

大きさ：約70～220cm



■解説

8月から10月に黄金色をした大きな穂を出します。秋の七草の一つです。似ている植物に銀白色の穂を出すオギがあります。



オギ

ワレモコウ

大きさ：約30～100cm



■解説

8月から10月にかけて、1から2cmのだ円形の赤紫色の花(花びらのない小さな花の集まり)をつけます。



花の集まり